

沢ベーカリーの利用者さんと職員と一緒に作り、きれいで見やすい大きな文字で満開の大きな桜の貼り絵が添えられており、当日実物のソメイヨシノは六分咲きくらいでしたが先を越す形で会場を彩ってくれていました。いつもとは違ったフォーマルな服装で、大勢集まつた会場は若干の緊張も漂っていました。新しい仲間や職員を迎える節目に少しいつもと違つた雰囲気で、肩に力が入るくらいが丁度いいのでしょうか。

職員と一緒に司会を進行したトライⅡのYさんはそんな大勢の前に立ち、初めこそは緊張した様子ではありますたが、徐々に持ち味を發揮し発言発表する方の誘導や「ゆっくりでいいですよ」となんてお気遣いの言葉まで添えて、アドリブたっぷりの司会進行振りでした。

会のYさんの発表スタイルが、立ち

2024年度の入所式は今年もヴェルク横須賀にて50名ほどが参加して開催されました。

会場に貼りだされたプログラムは長澤ベーカリーの利用者さんと職員と一緒に作り、きれいで見やすい大きな文字で満開の大きな桜の貼り絵が添えられており、当日実物のソメイヨシノは六分咲きくらいでしたが先を越す形で会場を彩つてくれていました。

いつもとは違つたフォーマルな服装で、大勢集まつた会場は若干の緊張も漂つていました。新しい仲間や職員を迎える節目に少しいつもと違つた雰囲気で、肩に力が入るくらいが丁度いいのでしょうか。

2024年度の入所式は今年もヴェルク横須賀にて50名ほどが参加して開催されました。

成人のお祝いでは仲間たちからの温かいメッセージが紹介され、会場も温かい雰囲気に包まれました。その他にも各事業所から一年の目標を発表がありました。

仲間と協力して良い製品をたくさん作りたい、みんなで楽しく旅行に行きたい、美味しいものを食べに行きたいなどの言葉で意気込みが語られました。

上がつて司会者の様な振る舞いで皆に呼び掛ける形に変つており、司会をした時の手ごたえをそのままに新年度に挑んでいる様です。コロナ禍でこのような機会が少なくなっていますことを改めて感じた場面でもありました。



飛び込んで不安な気持ちたくさんあります。そんな気持ちに寄り添いながら成長の手助けができるけど思つていますが、言葉にすると簡単なのに、実際はそれが難しくて。頭を悩ませながら機転を利かせながら、本人の力を信じて。ようこそ後藤愛花さん！

（山田 拓郎）

（長沢 大樹）

（齊藤 大樹）

（伊藤 大樹）

（佐藤 大樹）

（高橋 大樹）

（鈴木 大樹）

（田中 大樹）

（山本 大樹）

（西村 大樹）

（佐藤 大樹）

（高橋 大樹）

（田中 大樹）

（西村 大樹）

（佐藤 大樹）

トライ工

てんやわんやでござります

新年度に思うこと



(齊藤大樹)

あるように思います。新年度を迎えるということは、お正月とはまた違った季節の移り変わりがあり人との出会いや別れも重なることが多くあります。

思えば学生の頃、新年度を迎えるたびに会えなくなつた友達や、新しくできた友達がいたこと、好きなはずの彼女が毎年クラス替えをしてもうつとクラスが一緒に鬱陶しく思つてしまつたことも良い思い出です。そんな話の後にではありますか、新年度を迎改めて周りの方々に日頃の感謝を伝えながら日々過ごし充実した一年にしていきたいと思いまます。特に今年は本厄の年なので…。

新年度の始まりはあれやこれやで忙しく、あっちにこっちにんやわんやでござります。そんなこんなで落ち着いた感じもなく、年度末を迎えるのが毎年のことになつていてます。トライーの皆さんと言えば新年度だからと云つてなんら変わりはなく、良い時もあれば悪い時もあり、春先特有のソワソワ感はあるのも毎年のことのように思えます。入所式で正装をするのも毎年恒例となり、皆さん戸惑いはなく、落ち着いて着替えてくれます。人それぞれではあります、がネクタイもつける機会のあまりない、我々は学生時代に着けると言われて着けていたネクタイにはま



り良い印象はありませんが、一年に一度、新年度には着けることを10年以上続けてみると襟元を正す気持ちになれ、昨年に比べ窮屈になつたズボンを履くたびに来年こそはと夢と希望を持っているようにも思えます。

ほつと・ホツト

満開の桜

今年も気が付けば、4月を迎える
が満開になる季節となりました。
今年の開花は、少し遅かったよう
でした。

満開の桜はもちろん壮大で美しいため息が出ますが、咲き始めのつぼみから小さな花も楚々として、とても感動を持ちました。

人として、このように小さくても目立たなくとも美しさを兼ね備えられたと、自らを省みました。

新年度を迎える、コロナからは少しずつ解放されてきていますので、以前のような日常に戻り、当たり前の生活が出来る事から始められたらと思います。

今年の始まりは能登半島の災害から始まりました。利用者さんとスタッフが毎日健康で、笑顔で過ごせる日常に感謝し、ひとりおひとりが、ご自身の事を大事に思い貴重な1人であることを実感できる2024年度になることをお祈りします。

ほっと・ホットのメンバーの移動ではなく、長年共に暮らしている仲間ですので、早く家に帰りたいと思えるアットホームの環境を今年度も田指していきたいと思っています。



(會田忍)

にじいろのパレット

お題「新年度」かあ

この原稿の締め切りが4月5日の
今日。桜も開花し新年度がスター
しました。季節の変わり目となり、
みんな体調を崩しやすいし、バタバ
タしているので我々も含めて気を付
けて過ごさないとねえ…。

春になるとご近所の庭に沢山の綺麗な花が咲きます。その庭から正面である2階のパレットから庭全体の写真を撮ってプリントして渡しに行くのも恒例となつており、ご近所付き合いの中での楽しみにもなっています。

楽しい思い出に

毎日がドタバタで、今このニュー
スレターも締め切りギリギリで焦り
ながらパソコンに向かっています。

で良い食材を提供できるように日々
値段と格闘しています。新年度もス
タートしましたが、昨年度同様に安
全で安心な生活が送れるようにな
して参りたいと思います。メンバー
の皆さんのお笑顔を励みに、楽しい思
い出になるような1年にしたいと思
います。

新非常勤職員紹介



(山本英子)

3年ほど週1回夜勤のアルバイトをしていましたが、2024年1月から非常勤となりました。まだまだ覚えることは沢山ありますが、もう一段階、皆様のお役に立てるよう頑張ります。

よろしく
お願ひします